

原単位の改善のための取組に関する状況 【2024年度提出分(2023年度実績)】※非特定事業者用

株式会社アサヒゴウセン (〇〇 Corporation)			銘柄コード 法人番号	2220001012615	
日本標準産業分類	コード	項目名	エネルギー削減用電	53,240 GJ	1,373 kℓ
中分類	11	繊維工業	前年度エネルギー削減用電		1,485 kℓ
細分類 (申請事業)	111B	かさ高加工糸製造業	非化石エネルギー削減用電	0 GJ	0 kℓ
エネルギー管理担当者	【氏名】 【社名】		調整後温室効果ガス排出量	2,963	t-CO ₂

【エネルギーの合理化】	主たる事業におけるエネルギー削減率(%) (2023年度実績)	原単位の削減率(%)
事業者全体のエネルギー削減率(%) 対前年度比	2019年度 2020年度 2021年度 2022年度 2023年度	2019年度 2020年度 2021年度 2022年度 2023年度
事業者全体の5年度間平均削減率(%)		

※主たる事業は、必ずしもエネルギー消費量が多量で決定されるものではなく、日本標準産業分類の考え方に従って各事業者が決定したものを示す。

【調整後温室効果ガス排出量の算定に用いた認証排出削減量の量】	種別	内訳量
		0
		t-CO ₂

【非化石エネルギーへの転換】	電気の非化石比率	事業者全体で使用する電気
目標(2030年度)	1.5%	
前5年度間の実績値	2019年度 2020年度 2021年度 2022年度 2023年度	0.0
目安設定基準	●●	●●●●
目安(2030年度)	【情報】●●●●に示した取組による、2030年度における●●●●に示した●●●●の割合。 【目標となる水準】□□%以上	
目標(2030年度)	□□%	
前5年度間の実績値	2019年度 2020年度 2021年度 2022年度 2023年度	□□%
目安設定基準	-	-
目安(2030年度)	-	-
目標(2030年度)	-	-
前5年度間の実績値	2019年度 2020年度 2021年度 2022年度 2023年度	-

【ベンチマーク指標の状況(含物化)】	ベンチマーク区分	●●	●●●●
目指すべき水準	□□.□	kℓ/㎡以下	
ベンチマーク指標の状況		達成	
ベンチマーク区分	●●	●●●●	
目指すべき水準	□□.□	kℓ/㎡以下	
ベンチマーク指標の状況		未達成	
ベンチマーク区分	-	-	
目指すべき水準	-	-	
ベンチマーク指標の状況	-	-	
ベンチマーク区分	-	-	
目指すべき水準	-	-	
ベンチマーク指標の状況	-	-	

【取組の概要：業界の事情等を考慮した取組について(定量指標)】

【取組の概要：業界の事情等を考慮した取組について(定性的事項)】

- エネルギーの使用の合理化に関する事項
老朽化した設備について以下の対策を実施する。
・受電設備について、変圧器をエネルギー損失の少ないトランスフォーマー変圧器に更新する。
・エアコンプレッサーについて、高効率モーターを搭載するものとし、排熱を暖房に使用する。
・エアコンについて、デマンドコントロールで制御する。
・加温器について、現行のモーター、ポンプを使用しないドライオフ方式に変更する。
・生産機械について、電気、空気の損失の大きな製品、部品を省エネルギータイプに変更する。
- 非化石エネルギーへの転換に関する事項
ほとんどのエネルギーを電気モーターで消費しているために非化石エネルギーへの移行は難しいが、長期的には水素やアンモニアを用いた熱電機を導入も視野に入れながら、その他の技術の開発を待つ。

【取組の概要：カーボンニュートラルに向けて】

- 自由記述欄【カーボンニュートラルの実現等に資する事業者独自の取組や革新的技術に係る研究開発等の取組について】

●●●●

- 関連リンク

() タイトル	: ●●●● (URL)
() タイトル	: ●●●● (URL)
() タイトル	: ●●●● (URL)

(注意事項)
・添付済み欄は必須記載です。
・再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法第37条第1項の規定による、賦課金に係る特別の適用を受ける期間においては、情報の公表を継続する必要があります。